

令和5年度市町村職員自主研究グループ支援事業実績一覧

グループ名	市町村名 (人数)	研究テーマ	研究の概要
串間Miraise	串間市 (5人)	きらりと光る！串間版人口減少対策	<p>日本が人口減少の局面におかれ、対策を講じている自治体で納得のいく効果（成果）を上げている所は少なく串間市もその一つである。他の自治体になく、串間市の特性を最大限に生かした事業を打ち出し、持続可能なまちとして維持していく一翼を担う。この事業を通して個人のスキルアップはもとより、組織としてのレベルアップも図れる。</p> <p>具体的な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ①子育て世帯の呼び込み ②商工業を中心とする住みやすく働きやすいまちづくり ③移住センターのブラッシュアップ
西都市政策課題研究班	西都市 (5人)	ひなたの真ん中で子育て支援事業 ～Noローンで夢の一軒家～	<p>子育て世帯を入居対象とした住宅を建築し、一定期間の賃貸借期間経過後に当該物件を居住者に無償譲渡するもの。移住・定住を促進しつつ、住宅取得の際の金銭的負担を軽減し、子育てに適した住宅環境を提供することが可能ではないか。あわせてPFI方式を採用することにより財政的な負担軽減を図る。</p>
都農町自主研修グループ	都農町 (4人)	H a p p i N e s t	<p>行政の子育て支援体制の構築として、子育てに関する相談サービスや支援窓口の一本化、情報発信について提案を行う。具体的には、魅力的なイベントを若者目線で発信し開催することにより、主に町外の子育て世代に都農町の子育てについて知ってもらい呼び込みを図る。また、若手職員が自ら企画制作を行うことで職員の広告スキル向上も図る。</p>